

国の目標である「家庭から廃棄される衣類の削減」に貢献するため、「生活者が参加しやすい衣類回収の仕組み」を検証し、その成果を広く社会に還元することを本事業の主目的とし、ビームス ライフ 横浜を中心拠点に他店舗とも連携し、①インセンティブを付与した衣類回収、②ビームス工房によるアフターケア体験、③スタッフが選定した古着・リメイク品の展示という3つの施策を実施。これらの施策を通じて、顧客の行動原理や潜在ニーズを客観的なデータとして収集・分析し、単なる資源回収にとどまらず、顧客の「愛着消費」の促進、「捨てずに託す」文化の醸成と、物販以外の新たな来店動機の創出を目指した。

事業の全体像

実施期間：11/10（月）～11/24（月・祝）

※施策②は11/17（月）スタート

【施策①】 回収システムの高度化：PASSTO導入31拠点

お客様が衣類を「捨てずに、託して」くださる動機を検証するため、衣類回収のインセンティブ（BEAMS CLUB 会員様向け行動マイル付与）効果と、お客様の参加動機や意識を検証。さらに、回収された衣類のその後のストーリーを共有することで、お客様の信頼感を醸成した。

【施策②】 製品の長寿命化：ビームス工房（ビームス ライフ 横浜に併設）

「買って終わり」ではない関係を築くため、ビームス工房のプロの技術を活かしたアフターケア・リメイク体験ワークショップを開催。「直して長く着る」文化の価値を体験いただいた。

【施策③】 古着文化の醸成：ビームス ライフ 横浜

ビームスの強みである「目利き力」を活かし、全国のPASSTOで回収された古着をスタッフが厳選・ディレクションし、「一点モノの価値あるリメイク品」として、店頭での展示やWeb・SNSで発信し、新しいファッションの楽しみ方を提案した。

取組の様子



施策の告知物



ワークショップの様子



リメイク品&
新品MIXコーデ提案

取組の成果

CRM効果：インセンティブ進呈 **132名**。内、23名新規入会。

資源回収：月間 **428.2kg** を達成。資源循環率は **99.5%** の高水準を維持。

環境負荷：CO2排出を約 **297.2kg削減**（単純焼却比84%減）。

事業性：リペア体験の満足度 **100%**。有償化への高い支払意思額（2,000～3,000円）を確認。「自分で直す体験」に対する高い需要。

文化醸成：リメイク品購入意向率 **66.7%**。